

# 第90回日本測地学会秋季講演会プログラム

10月27日(火)

10:00～12:00 測地一般・理論測地・南極測地  
座長:村上真幸(地理院)・東 敏博(京大院理)

1. 南極露岩域および氷床上におけるGPS観測(12分)  
地理院 岩田昭雄・大滝 修・藤原 智・松村正一
2. 極域における重力測定とGPS観測 (12分)  
京大院理 東 敏博  
極地研 金尾政紀・本山秀明
3. GPSを用いた標高測定について (12分)  
国際航業(株) 長谷川浩司・夏 淑輝
4. 水準測量とGPS観測を結合した水準網のシグナルつき網平均 (12分)  
(株)日豊 藤井陽一郎
5. 日本の重力ジオイドJGEOID98(12分)  
地理院 黒石裕樹
6. 測地成果2000 測地基準点座標の改訂計画について その3 (10分)  
地理院 測地成果2000構築推進会議(村上真幸)
7. 測地成果2000に向けて(その1) 最小二乗コロケーション法による基準点座標更新の試み (12分)  
国際航業(株) 夏 淑輝
8. 測地成果2000に向けて(その2) 観測値を用いない網平均計算による基準点座標更新の試み (12分)

国際航業(株) 夏 淑輝

9. Testing physical properties of geopotential fields(10 分)

京大防災研 徐 培亮

12:00 ~ 13:00 測地研連宇宙技術測地利用小委員会(特別室)

13:00 ~ 15:00 地球回転・地球潮汐・惑星測地(1)・海洋測地

座長: 田村良明(国立天文台)・藤田雅之(水路部)

10. AAM関数による年周極運動の評価 (10 分)

総研大 青山雄一

国立天文台 内藤勲夫

11. 超伝導重力計の日周帯以下の残差成分のスペクトル解析 (12 分)

国立天文台 田村良明・佐藤忠弘

総研大 青山雄一

12. 旧逢坂山の水平潮汐伸長と熱輻射成分の解析 (12 分)

元京大地球物理 小澤泉夫

13. ドブラ - 周波数による月重力場推定誤差の要因(12 分)

国立天文台 河野宣之

宇宙科学研 加藤隆二

14. 重力ポテンシャルと物理ひょう動の観測による月のコア密度の制約 (12 分)

国立天文台 花田英夫

15. 探査船軌道に及ぼす月の潮汐効果の推定(2)(12 分)

国立天文台 大江昌嗣・松本晃治

16. 衛星のスピンのによるドブラ - 計測への影響(12 分)

九大理 河野裕介

国立天文台 河野宣之・花田英夫

17. 精密音響トランスポンダ - を用いた精密船位決定の実験 (12 分)

東大海洋研 長田幸仁・藤本博巳・小泉金一郎  
水路部 浅田 昭・藤田雅之

18. 海底圧力の群列観測による海底の傾斜変動観測の試み (12 分)

東大海洋研 藤本博巳・長田幸仁・小泉金一郎

19. SLRから求めた石垣島の動き (10 分)

水路部 藤田雅之・福良博子・仙石 新

15:00 ~ 15:10 休憩

15:10 ~ 18:00 計測技術

座長:市川隆一(通総研)・福崎順洋 (地理院)

20. 衛星の見掛けの位置と観測点間のマイクロ波伝搬時間の測定 (12 分)

エア・スペ - ス・ジャパン 川保健一

21. KSP - SLRにおける望遠鏡原点位置と局内遅延量の変動監視(その2) (12 分)

通総研 勝尾双葉・大坪俊通・雨谷 純  
郵政省通信政策局 野尻英行

22. 軌道解析による衛星レ - ザ測距デ - タのバイアス速報システム (12 分)

通総研 大坪俊通  
富士ファコムシステム 遠藤知之

23. KSP - VLBI網による地球回転パラメタの推定 (12 分)

通総研 小山泰弘・近藤哲朗・市川隆一・吉野泰造・古屋正人・瀬端好一・雨谷  
純

24. 汎用リアルタイムVLBIシステム基礎実験(12 分)

通総研 木内 等・浜 真一・高橋幸雄・金子明弘・小山泰弘・近藤哲朗・高橋  
卓・門脇直人

25. RF光伝送による電波干渉計について(その3)(10 分)

通総研 雨谷 純・国森裕生・木内 等・近藤哲朗  
インド国立電波天文学物理センタ - M . R . サンカララ - マン

26. 水沢10mアンテナを用いたラジオメ - タ基礎実験 (12分)  
国立天文台 原 忠徳・浅利一善・岩館健三郎・亀谷 収
27. VLBIアンテナAzEL中心位置決定 (12分)  
地理院 石原 操・根本恵造・松坂 茂・大木章一・岩田昭雄・福崎順洋・井上  
武久・谷澤 勝・高島和宏・永田勝裕・小林京子
28. VLBIアンテナ中心の決定手法について(12分)  
地理院 松坂 茂
29. 国内VLBI観測網5局同時観測 (12分)  
地理院 福崎順洋・大木章一・石原 操・根本恵造・岩田昭雄・谷澤 勝・高島  
和宏・永田勝裕・小林京子
30. VLBIとGPSのデ - タ比較による精度の検討と1ヶ月以上の短期変動について  
(12分)  
通総研 高橋幸雄・吉野泰造・雨谷 純・瀬端好一・古屋正人・木内 等・金子  
明弘・近藤哲朗・市川隆一・栗原則幸・小山泰弘・関戸 衛
31. WVRによる大気遅延変動の評価実験 -序報-(12分)  
通総研 市川隆一・花土 弘  
気象研 青梨和正・小司禎教  
地理院 畑中雄樹  
千葉大環境研 山本尉太・高村民雄
32. KSPにおける湿潤遅延量推定 WVR観測による評価 (12分)  
通総研 市川隆一・小山泰弘・関戸 衛・栗原則幸・近藤哲朗・古屋正人・雨谷  
純・瀬端好一・吉野泰造・金子明弘・木内 等・高橋幸雄・花土 弘
33. 能動型超高安定基準信号伝送システムの特性(10分)  
国立天文台 佐藤克久・原 忠徳・久慈清助・河野宣之・浅利一善  
鹿大理 西尾正則  
アンリツ(株) 塚本 威・丸山昭夫

18:00 ~ 19:00 測地研連重力・ジオイド小委員会(101号室)

## 10月28日(水)

9:00 ~ 10:30 重力(1)

座長: 向井厚志(奈良産大)・黒石裕樹(地理院)

34. 高校物理・地学におけるケプラー - の法則の教材化 (12 分)  
岐阜県大垣北高 大久保義弘
35. 日本における Helmert 高決定のための地表重力値の推定とその誤差の影響 (12 分)  
地理院 黒石裕樹
36. JGSN96による国土地理院重力データの再計算(1) (12 分)  
国立天文台 中井新二  
地理院 山本宏章・町田守人・松村正一  
名大理 志知龍一  
北大理 山本明彦
37. サ - ボ型加速度計を使用した小型省電力重力計の開発 (12 分)  
大窪征二
38. サ - ボ型加速度計を使用した小型省電力重力計の運用評価実験 (12 分)  
大窪征二  
金沢大院自然 河野芳輝
39. シントレクス重力計の過渡特性 (12 分)  
国立天文台 中井新二  
名大理 志知龍一  
京大防災研 中村佳重郎
40. 海洋変動 ENSO による重力変化の検出可能性(12 分)  
国立天文台 佐藤忠弘・田村良明  
京大院理 福田洋一

総研大 青山雄一

10:30 ~ 10:40 休憩

10:40 ~ 12:00 重力(2)

座長: 向井厚志(奈良産大)・黒石裕樹(地理院)

41. 京都の重力観測で得られた極運動による重力変化 (10 分)

奈良産大法 向井厚志

京大院理 竹本修三・福田洋一・東 敏博・田中貴光

42. バンドン(インドネシア)及び阿蘇における超伝導重力計による観測 ノイズレベルの比較と潮汐解析 (12 分)

京大院理 田中貴光・竹本修三・福田洋一・東 敏博

奈良産大法 向井厚志

京大火山研 須藤靖明・吉川 慎

インドネシア火山調査所 Sjafra Dwipa・Achmad Andan

43. 1998年4,5月の伊豆半島東方沖群発地震に伴う重力変化 (12 分)

東大地震研 世田 学・大久保修平

名大理 吉田茂生

44. 岩手山における絶対重力観測 (12 分)

地理院 山本宏章・町田守人・松村正一・田中和之・安藤 久・高橋信雄・木村 勲・藤原 智

45. 三宅島における絶対重力測定 (12 分)

東大地震研 大久保修平・渡辺秀文・及川 純

46. 仙台周辺地域の重力調査と地殻表層密度推定(12 分)

地質調 村田泰章・牧野雅彦・遠藤秀典

12:00 ~ 13:00 第14回国際地球潮汐シンポジウム第2回国内組織委員会・実行委員会(特別室)

13:00 ~ 14:00 重力(3)

**座長: 向井厚志(奈良産大)・黒石裕樹(地理院)**

47. 北陸地域の重力異常 (12 分)

名大院理 志知龍一・足立 守・萩田直子・清原永子  
島根大理工 小室裕明  
京大防災研 安藤雅孝

48. 濃尾平野および伊勢湾地域における重力構造(12 分)

応用地質(株) 野崎京三・松澤 宏・馬場千児  
名大理 志知龍一

49. 桜島火山における重力測定(序)(10 分)

東大地震研 大木裕子・大久保修平・新谷昌人  
京大防災研 山本圭吾・高山鐵朗・石原和弘

50. 衛星高度計データによるインドネシア周辺海域の重力マッピング(12 分)

京大院理 レニソフィアヘリアニ・寺田久美子・福田洋一

51. チマンディリ・レンバン断層(西ジャワ州)周辺の重力測定 (12 分)

京大防災研 中村佳重郎・伊藤 潔・和田博夫・浅田照行・田中寅夫  
バンドン工科大 バンバン S・ウェディアント K・J.カハ - ル

14:00 ~ 15:00 GPS(1)

**座長: 島田誠一(防災科研)・里村幹夫(静岡大理)**

52. GPS測地網と長さ標準の整合性確立に関する研究(その2) アンテナ位相特性の検定 (12 分)

地理院 畑中雄樹・村上真幸・越智久巳一

53. GPS測地網と長さ標準の整合性確立に関する研究(その3) 1周波観測における電離層の影響 (12 分)

地理院 畑中雄樹・村上真幸

54. GPSアンテナを地表に接近して置いた場合の基線観測への影響の実験的調査 (10 分)

九州東海大工 宮地宗徳・境 健成・藤下光身

55. GEONETにおけるピラ -、レド - ムの影響(12分)  
地理院 澤田正典・堀田暁子・日下正明・畑中雄樹

56. GPS-TEC 推定時のバイアスオフセット補正について (10分)  
国立天文台 佐藤克久

15:00 ~ 15:10 休憩

15:10 ~ 18:10 GPS(2)

座長: 島田誠一(防災科研)・里村幹夫(静岡大理)

57. 前橋における水蒸気変動とGPS測位誤差の比較 (12分)  
名大院理 三輪 篤  
名大理 木股文昭  
群馬大教 岩崎博之

58. 気象数値モデルを初期値に用いるためのGPS解析ソフトウェア(GAMIT)の改造  
- その1:手法とプログラム設計 - (12分)  
防災科研 島田誠一  
通総研 市川隆一  
Massachusetts Institute of Technology Thomas A. Herring・Robert W. King

59. SINGLE - NEARBY DIFFERENCE METHOD OF TROPOSPHERIC DELAY  
DETERMINATION IN GPS (Case Study: Shigaraki[JP],Guntur [INA]) (10分)  
バンツン工科大、京大防災研 ウェディアント クンチョロ  
京大防災研 田中寅夫・ バンバン セチャジ  
ソキヤ 村田一郎

60. DOUBLE-NEARBY DIFFERENCE METHOD OF TROPOSPHERIC DELAY  
DETERMINATION IN GPS (Case Study : Shigaraki[JP], ITB - Bakosurtanal[INA]) (10  
分)  
バンツン工科大、京大防災研 ウェディアント クンチョロ  
京大防災研 田中寅夫・ユニ カハル・ バンバン セチャジ

61. Performance of GPS (Beat) Phase Denoising using Wavelet Transform (10分)



京大防災研 Bambang SETYADJI・Torao TANAKA

62. GPS測位解と大気遅延量の関係 - ( ) - 水平成分 (10分)

総研大 岩淵哲也

国立天文台 内藤勲夫

弘前大 千田克志

63. GPS測位解と大気遅延量の関係 - ( ) - 鉛直成分 (10分)

弘前大 千田克志

国立天文台 内藤勲夫

総研大 岩淵哲也

64. GPS測位解と大気遅延量の関係 - ( ) - 勾配推定した場合 (10分)

地理院 宮崎真一

国立天文台 内藤勲夫

総研大 岩淵哲也

65. 大気遅延によるGPS測位解変動のシミュレーション(1)大気遅延の異方性の計算 (10分)

京大防災研 原田昌武・田中寅夫

国立天文台 内藤勲夫

気象庁 萬納寺信崇

66. 前線通過時におけるGPS基線解誤差 - 1997年3月伊東地域(その2) - (12分)

名大理 高井香里・木股文昭

(株)ア - ス・ウェザ - 江本永二

67. 長崎周辺におけるGPS気象の観測 (11分)

九大理 松島 健・小池伸弘

鹿大理 田中 穰・竹内省吾

長崎大環境 荒生公雄

京大防災研 大石 哲

気象研 中村 一・吉崎正憲

防災科研 島田誠一

68. GPS Time Series Modeling (12 分)  
Ibaraki Univ. Jianxin Li and Kaoru Miyashita  
ERI, Univ. of Tokyo Teruyuki Kato  
Geographical Survey Institute Shin-ichi Miyazaki  
Nippo, Co.,Ltd. Yoichiro Fujii
69. 東海地方におけるGPS臨時観測 (12 分)  
静岡大理 里村幹夫・内田恭司・錦織牧子  
防災科研 島田誠一  
NASDA 小林茂樹  
名大理 藤井直之・木股文昭  
地球科学技術推進 野村拳一
70. 男女群島女島におけるGPS連続観測(序報) (10 分)  
水路部 藤田雅之・笹原 昇・松本邦雄
71. 花折断層周辺における稠密GPS観測 序報 (12 分)  
京大防災研 田中寅夫・大谷文夫・重富國宏・中村佳重郎・細 善信・中野健  
秀・原田昌武
72. 電子基準点により観測された水平変動を再現する膨張力源の分布 (12 分)  
建設大学校 海津 優

18:30 ~ **懇親会**(101 号室)

## 10月29日(木)

9:00 ~ 10:30 GPS・地殻変動(1)

**座長: 宮崎真一(地理院)・高橋浩晃(北大理)**

73. シグナル付き網平均による川崎地区地盤沈下率の推定(2) (12 分)  
(株)日豊 矢澤弘行・藤井陽一郎
74. 初期応力測定用メモリ - 内蔵回収型歪計の開発(12 分)  
名大理 山内常生

東大地震研 石井 紘・松本滋夫・平田安廣

75. 1948年福井地震に伴う地殻変動と震源断層モデル (12分)

地理院 鷺谷 威・小田切聡子・西村卓也・多田 堯

76. 1994年北海道東方沖地震の断層モデル:再訪(12分)

京大防災研 橋本 学

77. 東海地方の上下変動の主成分分析 (12分)

京大防災研 橋本 学

78. 海面変動の鉛直線偏差に与える影響について(12分)

中央工学 田島 稔

地理院 今給黎哲郎

79. 深部上昇流モデルによる沖縄トラフ背弧拡大機構の数値解析 (12分)

京大理 藤原 了・竹本修三

京大防災研 橋本 学

10:30 ~ 10:40 休憩

10:40 ~ 12:00 GPS・地殻変動(2)

座長:宮崎真一(地理院)・高橋浩晃(北大理)

80. アム - ルプレ - トの運動の再決定 (12分)

国立天文台 日置幸介

地理院 宮崎真一

北大理 高橋浩晃・笠原稔

名大理 木股文昭

東北大理 三浦 哲

東大地震研 瀬野徹三

ロシア極東海洋地質地球物理研 N.ワシレンコ・A.イワシエンコ

ロシア極東テクトニクス地球物理研 F.コルチャ - ギン

韓国国立地理研究所 Gitoku An

81. ハバロフスクでのGPS観測によるアム - ルプレ - トの運動 (12分)

北大理 高橋浩晃・笠原 稔  
東大地震研 瀬野徹三  
ロシア科学アカデミー・テクトニクス地物研 F.Korchagin

82. 釜石における岩盤歪み測定 (12 分)

国立天文台 坪川恒也・田村良明  
動燃釜石 川村 淳  
(株)明豊 佐藤孝雄

83. 鋸山観測所における歪・傾斜観測 (12 分)

東大地震研 中尾 茂・平田安廣

84. 地殻変動連続観測から求めた1989年房総半島サイレント・ア - スクエイク (12 分)

富山大理 広瀬一聖・川崎一朗  
防災科研 岡田義光  
地理院 鷺谷 威  
国立天文台 田村良明

85. 淡路島800m孔で観測されたひずみおよび傾斜の潮汐変化 (10 分)

奈良産大法 向井厚志  
京大院理 藤森邦夫  
東大地震研 石井 紘・中尾 茂

12:00 ~ 13:00 **日本測地学会評議会**(特別室)

13:00 ~ 15:00 **GPS・地殻変動(3)**

**座長: 中尾 茂(東大地震研)・田部井隆雄(高知大理)**

86. 淡路島800mボアホールにおける地殻変動(2) (12 分)

京大院理 藤森邦夫  
奈良産大法 向井厚志  
東大地震研 石井 紘・中尾 茂・松本滋夫・平田安廣

87. GPSによって観測された岩手火山の地殻変動(12 分)

東北大院理 三浦 哲・植木貞人・佐藤俊也・立花憲司・仁田交市・浜口博之

88. 水準測量による岩手山における上下変動 (12 分)  
京大防災研 山本圭吾・高山鉄朗・石原和弘  
名大理 木股文昭・宮島力雄  
鹿大理 八木原寛  
九大理 内田和也  
東大地震研 辻 浩・小山悦郎・竹田豊太郎  
東北大理 植木貞人
89. 高密度GPSシステムにより観測された伊豆半島東部の地殻変動 (12 分)  
東大地震研 中尾 茂・森田裕一・平田安廣
90. 伊東観測点における群発地震時および地震前の傾斜変動 (12 分)  
防災科研 岡田義光・山本英二・大久保正
91. 銭洲岩礁の地殻変動: GPS観測から見たフィリピン海プレートの新たな沈み込みの可能性 (12 分)  
高知大理 田部井隆雄  
東海大海洋 瀬川爾朗  
名大理 木股文昭・仮屋新一
92. 跡津川稠密GPS観測網 (12 分)  
名大院理 平原和朗  
京大防災研 安藤雅孝・細 善信・和田安男・中野健秀
93. GPS による別府島原地溝'(立田山断層)の基線観測(5) (12 分)  
九州東海大工 藤下光身
94. 九州中部地域における第四紀テクトニクスと地殻変動 (12 分)  
京大院理 楠本成寿・福田洋一・竹村恵二・竹本修三  
大阪府立大総合科学 伊藤康人
95. 別府湾周辺の稠密GPS観測 (12 分)  
京大院理 板原正典・楠本成寿・福田洋一・東 敏博・竹村恵二  
京大理附属地球熱学研 由佐悠紀・馬渡秀夫  
気象研 山本剛靖

東大地震研 加藤照之

15:00 ~ 15:10 休憩

15:10 ~ 17:20 惑星測地(2)・SAR・地殻変動

座長: 飛田幹男(建設大学校)・小林茂樹(NASDA)

96. SELENE計画における月重力場係数推定の問題点 -Tracking を行う観測局数と衛星に作用する太陽輻射圧の影響について- (12分)

水路部 久保岡俊宏・仙石 新

97. ILOM (In-situ Lunar Orientation Measurement, 月面緯度観測所) 計画(12分)

国立天文台 日置幸介・RISE グループ

98. 干渉SARのための高精度画像マッチング(10分)

建設大学校 飛田幹男

地理院 藤原 智・村上 亮・中川弘之

ジェット推進研 ポーロ・ゼン

99. JERS - 1から得られたリュツォェルム湾周辺の干渉画像 (12分)

総研大 小澤 拓

極地研 土井浩一郎・渋谷和雄

100. 御前崎地域におけるJERS - 1 SAR用固定式反射板の同定と校正実験(2)(12分)

NASDA 小林茂樹・桜井貴子

名大理 藤井直之

地球科学技術機構 野村拳一

東大地震研 大久保修平

101. 干渉SARにおける基線値決定法 - 伊豆大島の例 (10分)

地理院 藤原 智・中川弘之・村上 亮

建設大学校 飛田幹男

ジェット推進研 ポーロ・ゼン

102. JERS - 1干渉SARによる伊豆大島の地殻変動 (12分)

地理院 村上 亮・藤原 智・中川弘之  
建設大学校 飛田幹男  
ジェット推進研 ポ - ルロ - ゼン

103. 干渉SARに現れる大気遅延と、GPS連続観測点網の遅延量との比較 (12分)

地理院 中川弘之・藤原 智・宮崎真一・村上 亮  
建設大学校 飛田幹男  
ジェット推進研 ポ - ル・ロ - ゼン

104. 差分干渉SARによる火山性地殻変動の精密検出例とその問題点 (12分)

NASDA 小林茂樹  
東大地震研 大久保修平  
名大理 藤井直之

105. 小型航空機(X-バンド)によるRP-InSARでの地殻変動検出 (12分)

名大理 藤井直之・三尾有年・木股文昭  
NEC 宮脇正典・村田 稔・能美 仁  
NASDA 小林茂樹

106. D-InSARとGPSの結合による火山島内地殻変動の精密検出: - 神津島を例として - (12分)

名大理 藤井直之・三尾有年・木股文昭・仮屋新一  
NASDA 小林茂樹  
東大地震研 大久保修平

17:20 ~ 18:20 測地研連地殻変動・海水準小委員会(特別室)